

- 2面 戦争とめよう 沖縄・西日本ネットワーク結成
- 3面 垣根を越えてつながろう 次は狭山だ
- 4面 第7次エネルギー基本計画を批判する
- 5面 「命奪うな!」の声が石破追いつめる
- 6面 フジテレビと中居正広の性暴力許すな
- 7面 懲役10年の求刑破る大勝利
- 8面 本多延嘉追悼50年の集いに際して(下)

未来

反帝国主義・反スターリン主義 万国の労働者と被抑圧民族は団結せよ!

- 発行所 前進社関西支社
〒532-0002
大阪市淀川区東三国6-23-16
(振替 00970・9・151298)
- 発行人 佐藤
- 第1・3木曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料 220円)
半年 2400円(送料 1,320円)
1年 4800円(送料 2,640円)

革命的共産主義者同盟再建協議会 <http://miraikakukyodo.jp/>

万博破産、斎藤で危機の維新 物価高・生活苦に人民の総反乱を

支配の危機さらけだす 石破政権

超短命政権かと思われ、激しい反対運動が起きていた石破少数与党政権は、2月日米会談を「成功」させ、国民民主党と日本維新の会を両天秤にかけて政局運営をおこなってきた。依存については深々と25年度予算をめぐって、その道にのめりこんでいる。「裏金問題」は、国民民主党の要求をけり、維新と組んで「教育費無償化」で予算案を通過させた。しかしながら高額療養費支援削減をめぐる公認したことの批判

も噴出し、支持率を下落させている。人民の生活は困窮の一方で、2倍化・3倍化したコメの値段は下がることはない。白菜など野菜の値段も下がらず、麻民の怒りは高まっている。大船渡の山火事には打つ手なく、埼玉の水道管陥没などは人災で、全国高まっている。

自民党の別動隊 維新が全面危機に

この中で国会での議席では政権危機を救うかにみえた「日本維新の会」は、全国各地で

古鳥が鳴くのは不可避だ。結果大赤字は不可避となり、その責任をめぐり維新・大阪府・大阪市と関西財界などの暗闘が始まる。

斎藤県政問題で 危機露呈

維新の今一つの危機は、兵庫県斎藤知事問題だ。斎藤元彦知事は、2021年まで大阪府財務課長で、ゴリゴリの新自由主義者・維新そのものなのだ。それを維新と自民党内の親維新派が擁立し、維新を急落させているのである。2023年統一地選で県議を3議席から21議席に激増させ、斎藤と与党主力となった。そして、これまでも維新の提灯もちだった吉本系の芸人からも「だれが万博に行くん!」の声をあげている。無償で万博宣伝の先頭に立っていたダウンタウンの松本は「女性献上で沈没し、相方の浜田も過労で当面休業。4月13日以降、夢洲に閉



斎藤・維新と一体の立花を弾劾する人々 (3月1日 兵庫県西宮市)

密集せる反動粉砕し 3・22兵庫県民大会へ

いまや万博・斎藤問題で分断と生活苦に悩む兵庫・大阪の人民の3月5日の百条委員

狭山闘争 の戦士

石川一雄さん 逝去

狭山事件の石川一雄さんが3月11日20時、病院で亡くなった。い

人々は悲しみにうちひしがれている。とても効するともに、早智に第3次再審請求の門を閉ざし続けた東田さんの再審に続こうと、そしてきたすべての



日比谷野音音楽堂で訴える石川一雄さん、早智さん (2023年10月31日)



「3・11」から14年、さよなら原発関西アクション (3月9日 大阪市)



被災者とともに〜脱原発兵庫ネットワークが集会・デモ (3月9日 神戸市)

戦争止めよう 沖縄・西日本ネットワーク結成

沖縄・九州・西日本の反基地闘争が一堂に

2月22日 鹿児島

津田 保夫



西日本各地から鹿児島に集まり沖縄・西日本ネットワークを結成 (2月22日 鹿児島市)

2月22日、「戦争止 (会場300人、ズー めよう! 沖縄・西日 ム200人) が参加し 本ネットワーク結成集 会」が鹿児島市内「よ 集会は2部構成でお かセンター鹿児島」で こなわれ、第一部では、 自衛隊配備に反対する 地元の自衛隊基地に反 対して住民団体が 縄・西日本準備会) 報告した。

まず、池田年宏さ ん(大分県戸ミサイル 弾薬庫を考える市民の 会)が、「沖縄・西日 本で進む軍事強化」に ついて、具体的状況を まとめた。その後、① 馬毛島の巨大基地建 設について、長野広 美さん(馬毛島への米 軍施設に反対する市民 会)が、②「奄 争を止めることができ 美の自衛隊基地と米 る。私たちが国の方向 を決めるのだ」。

こうして「沖縄・西 文さん(戦争のための 自衛隊配備に反対する 奄美ネット)、③「さ つま町の弾薬庫」につ いて、武さしみさん(さ つま町の弾薬庫問題を 考える会)が、それぞ れ報告した。

第二部は結成総会。 高井弘之さんが基調提 案をし、事務局が「沖 縄・西日本ネットワー クの結成提案」をおこ した。

共同代表は、具志堅 隆松さん(ノーマア沖 縄戦 命どう宝の会)、 海北由希子さん(平和 を求め軍拡を許さない 女たちの会・熊本)、 高井弘之さん(ノーマ ア沖縄戦・えひめの 会)、具志堅真弓さん(京 都・祝園ミサイル弾薬 庫問題を考える住民 ネットワーク)の4人。 また、11人の運営委員 が決まった。

具志堅隆松さんは次 のように述べた。「わ たしたちは国に従わせ られる存在ではない。 われわれが主権者なの であり、われわれが戦 援(補給)基地になる。 長野広美さんは次の ように述べた。「基地 建設の仕事で、種子島 の経済はバブルになっ ています。いっぽう、 島民の暮らしはこの恩 恵をうけず、将来に不 安をかかえて過ごして います」。

奄美群島(7島) 島内でおこなわれ ている生地訓練 2019年、奄美大 島に陸自奄美駐屯地と 瀬戸内分屯地ができ た。ここで、オスプレ イ訓練をおこなってい る。徳之島と沖永良部 島では、日米の軍事訓 練がおこなわれており、 生地訓練(市街地訓練 のこと)で、自衛隊は 「なまち訓練」と呼ぶ。 自衛隊の水陸機動団と 米海兵隊が、いっしょ に上陸訓練をおこなっ ている。キーン・ソー ド25では、徳之島の37 カ所が訓練に使われた。 沖永良部島では野戦訓 練がおこなわれている。 このような訓練が、日 本中に拡大されようと している。

城村典文さんは「奄 美大島は軍事色に染ま り、自衛隊依存が強 まっています。住民は この光景に慣れてしま い、驚かなくなりまし た。奄美大島は自然の 豊かな島であり、人間 同士が殺し合う島にし てはなりません。皆さ んといっしょに闘いま す」と述べた。

さつま町に ミサイル弾薬庫 さつま町は鹿児島県 の中部、霧島高原の西 側にある。この地域は のどかな高原地帯で、 鹿児島県の種モミを 作っている。中岳は、 さつま町の東部の薩摩 地区にある。ここにミ サイル弾薬庫がつくら れる。 2023年12月、南 日本新聞の報道によっ て、住民はこの計画を はじめて知る。24年1 月、住民有志が「さつ ま町の弾薬庫問題を考 える会」を立ち上げた。 2024年3月、薩摩 地区住民を対象にした 説明会がおこなわれた。 情報公開請求によっ て、次のようなことが わかった。2017年、 個人(地元の土産業者) が「防衛施設誘致陳情 書」を町議会に提出。 18年、さつま町商工会 が防衛施設誘致陳情書 を町議会に提出し、議 会はこれを全会一致で 採択した。 こうして、2018

23年に、さつま町は ためのものなのか。か 度のから、防衛省は弾薬 庫の設計にはいる予定。 防衛省は「火薬庫」と 言っているが、火薬と 弾薬は違う。火薬は、 爆発するだけで、弾薬 は、弾丸やミサイルの 弾頭を運ぶための容器 だ。内部文書では、地 対艦ミサイルの弾薬が 貯蔵されることになっ ている。防衛省は火薬 類取締法を根拠にして、 規制基準を示してい る。しかし、火薬類 取締法が対象にする火 薬とミサイルの弾薬 は、区別されなければ ならない。

「日本に攻め込まれ たらどうするのか」 さつま町住民との交 流会で、次のような意 見がでた。「日本がウ クライナのように攻め られたら、どうするの か。備えあれば憂い ない」といわれると、 正しいように思ってい た。参加者は、約70人。 鹿兒島市を車で出発 し、さつま町に向かう。 さつま町は鹿児島市か ら北に直線距離で約40 km(車で約70km)の位 置にある。

中岳は標高654m の山で、山の周辺地域 が国有地になっている。 延びるが、市民の命の スタンディングをおこ ない、弾薬庫建設に抗 議をおこなった。中岳 を背景に記念写真を とって、この日の行動 を終えた。

さつま町中岳 フィールドワーク 2月23日、さつま町 ができるミサイル弾薬 庫について、フィール ドワークがおこなわれ た。参加者は、約70人。 鹿兒島市を車で出発 し、さつま町に向かう。 さつま町は鹿児島市か ら北に直線距離で約40 km(車で約70km)の位 置にある。

中岳は標高654m の山で、山の周辺地域 が国有地になっている。 延びるが、市民の命の スタンディングをおこ ない、弾薬庫建設に抗 議をおこなった。中岳 を背景に記念写真を とって、この日の行動 を終えた。

さつま町中岳 フィールドワーク 2月23日、さつま町 ができるミサイル弾薬 庫について、フィール ドワークがおこなわれ た。参加者は、約70人。 鹿兒島市を車で出発 し、さつま町に向かう。 さつま町は鹿児島市か ら北に直線距離で約40 km(車で約70km)の位 置にある。

中岳は標高654m の山で、山の周辺地域 が国有地になっている。 延びるが、市民の命の スタンディングをおこ ない、弾薬庫建設に抗 議をおこなった。中岳 を背景に記念写真を とって、この日の行動 を終えた。

さつま町中岳 フィールドワーク 2月23日、さつま町 ができるミサイル弾薬 庫について、フィール ドワークがおこなわれ た。参加者は、約70人。 鹿兒島市を車で出発 し、さつま町に向かう。 さつま町は鹿児島市か ら北に直線距離で約40 km(車で約70km)の位 置にある。

中岳は標高654m の山で、山の周辺地域 が国有地になっている。 延びるが、市民の命の スタンディングをおこ ない、弾薬庫建設に抗 議をおこなった。中岳 を背景に記念写真を とって、この日の行動 を終えた。

垣根を越えてつながろう
次は狭山だ

会場から新今宮までデモにくりだす集会参加者(2月24日 大阪市)

徳田靖之弁護士

袴田ひで子さん

は福井女子中学生殺害事件の再審開始も決定されています。「ラクダが針の穴を通るほど難しい」と言われている再審が続いたことは「捜査機関による証拠のどっち上げ」の事実を個々の裁判官たちも無視することができなくなっていることを示しています。一人一人の裁判官が、袴田さんを今なお「有罪視」して居直る畝本検事総長とともに心中するのかわりつかの選択が迫られています。潮目（しほめ）が変わりつつあるといえます。この流れを力強く推し進めよう。

「次は狭山」が待ったなしに

す。逮捕時24歳の青年であった石川一雄さんは62年間も冤罪（権力犯罪）によって苦しめ続けられているのです。もはや一刻たりとも許しておくことはできません。

②3月4日におこなわれた第3次再審請求・第84回三者協議はわずか10分で終了。この日、弁護側が新証拠に関する鑑定と証人への尋問事項に関する書類を提出。そのあと検察が万年筆のインクとスコップの鑑定に対する反論を5月半ばまでに提出するつもりでしたが、家令裁判長は次回に、全国から結集しよう。

③3月13日、13時松本治一郎記念館で開催

いぬきましよう。フェイスブックの呼びかけに応え再審を実現し、石川さんの無実をはらそう。

次回4月上旬、次々回6月の三者協議に向けてどうたたかうのか一人一人に求められています。フェイスブックに投稿されている呼びかけを紹介しましょう。

①街頭での情宣活動に取り組み、一筆でも多くの署名を集めよう

②三者協議の前に、東京高裁前で必ずおこなわれる東京都連女性部主催のアピール行動

性暴力と沖縄の軍事化許さない

他者の人権、

自分達の人権

かつてやっと県が把握した。

その間に与那国島への米軍高官らの視察、岸田首相の米国訪問、6月「沖繩憲靈の日」岸田首相の式典出席、沖縄県議会選挙があった。国家賠償を求るが、慰安所があつたことを認めて

制性』『広義の強制性』があつたことを認めて

いる。慰安婦問題に向き合うことで『外』での性暴力の問題にも向き合える。兵士の強姦等を防ぐために慰安所が必要と言う主張があるが、慰安所があつた

ら強制的に相手をさせるなどしてもいいのか。売春婦かどうかが論点ではない。米軍専用の慰安所があることによって外での性暴力も容認された。慰安所の存在は地域での性犯罪をなくすことに繋が

関東ブロックからは
4月6日14時45分から
東京・新宿歴史博物館
ホールでおこなわれ
る『取り戻さな！我
した琉球先祖ぬ骨神』
(とういむどうさな！
わしたルーチューうや
ふぁーふじぬふにし

今後の予定

関東ブロックからは 4月6日14時45分から 東京・新宿歴史博物館 ホールでおこなわれる『取戻さん！ 我した琉球先祖ぬ骨神』（とういむどうさな！ わしたルーチューうやふぁーふじぬふにし

野古『代執行』の現状と今後、私たちの課題」と題する北上田毅さんの講演集会、詳細未定だが5月17日に予定されている新宿行動への参加が呼び掛けられた。

石川さんの短歌は「肺炎で倒れし救急車で病院も 不死の吾 元氣に生還」と詠んでいます。早智子さんは「何としても生き抜く、今は死ねない」という強い意思が打ち勝った、とブログに記しています。いよいよ決着をつける時が来たということで。正念場をむかえた今、決して油断はできません。２審寺尾裁判長に煮え湯を飲まされたことを思い起こし、一瞬たりとも気をゆるめずに攻勢をとって闘う。

（平井康三）

(平井康三)

原発回帰、依存社会への暴走

関電原子力事業本部前で老朽原発うごかすなの訴え(2024年3月31日)

しかし、使用済み核燃料の解決方法はなく、使用済み核燃料の行き場はないのである。青森県六ヶ所村の再処理工場は完成しない。さらに今後ますます老朽原発が増えていき、老朽化にともなう

(6) 第7次エネルギー基本計画は、これまでとは一変した内容に費か
れている。あけすけに
原発回帰、依存社会へ
の暴走を宣言するもの
である。

れている。
このように、原発回
帰、依存社会への暴走
を進めようという意図
に買われているのであ
る。絶対許してはなら
ない。

まっております、川内原発の敷地には余裕がある。規制をどんどん低くして、リプレースを進めようとしているのである。そして、次世代革新炉の開発・設置が強調されている。しかし、具体論は展開さ

高額療養費制度の負担上限額引き上げ全面撤回を(上)

「命奪うな!」の声が石破追いつめる

雪 雲

高額療養費制度とは

要だ。政府原案はこうだ。高額療養費制度とは、引き上げに例外はない。年収135万円以下(1月から月末まで)にかかった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた分が、あとで払い戻される制度。月をまたいだ場合は月ごとにそれぞれ自己負担額を計算する。

政府原案はこうだ。高額療養費制度とは、引き上げに例外はない。年収135万円以下(1月から月末まで)にかかった医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額(自己負担限度額)を超えた分が、あとで払い戻される制度。月をまたいだ場合は月ごとにそれぞれ自己負担額を計算する。

負担上限額の引き上げ

この負担上限額を「8月に引き上げる」方針を、石破は表明した。ただでさえ生活が苦しいのに、これでは医者にも行けないと全国から撤回を求める声があがり、石破はいっ

「8月に引き上げる」方針を、石破は表明した。ただでさえ生活が苦しいのに、これでは医者にも行けないと全国から撤回を求める声があがり、石破はいっ

患者の抗議

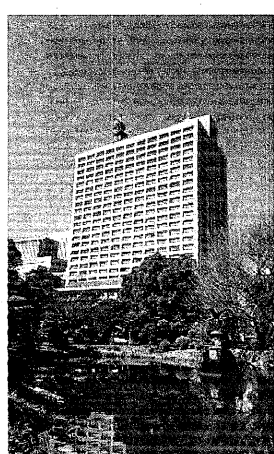
がん患者である水戸部ゆうこさん(50歳)は「治療費用は現在で

「8月に引き上げる」方針を、石破は表明した。ただでさえ生活が苦しいのに、これでは医者にも行けないと全国から撤回を求める声があがり、石破はいっ

「8月に引き上げる」方針を、石破は表明した。ただでさえ生活が苦しいのに、これでは医者にも行けないと全国から撤回を求める声があがり、石破はいっ

「受診抑制」の計画

生活保護をのぞく、最後のセーフティネットといわれる高額療養費の負担上限額的大幅



霞ヶ関の厚生労働省(東京)

「がんサロンのある参加者が『貯金がなくなったら自分の人生は終わり』といった

そして実際、厚労省はそれを「受診抑制効果」として試算している。全国保険団体連合

の質問に厚労省は「今回の引き上げで見込む5330億円の削減のうち2270億円は『受診抑制効果』だ」と答えたという。医者

患者と医療労働者の闘い

その頃、入院患者の多くは戦争傷病者と結核患者だった。そして彼らを中心として日本患者同盟が結成され、1957年の朝日訴訟などを闘いぬいていっ

医療従事者の運動も、戦争協力者の職場からの追放を経て発展していった。とりわけ封建

民の手とどかぬ「高値の花」にして死に追いやれることを念頭に、た上限引き上げ案なのだ。

3千万人が無保険の戦後

歴史をさかのぼれば、戦後、被雇用者保険に入っている人以外、全人口の1-3で

ある3千万人が、公的医療保険に未加入だった。例えば、私のまた

いとこは幼い頃に結核菌に足を冒され入院した。が、商売をしていた彼の両親は「家の一軒を建つくらいのお金を

1963年に老人福祉法が制定され、社会保障として老人の生活を保障することが打ちだされた。

国民皆保険制度と無料医療制度はじまる

1955年、農村地域は無医村が広がっていたが、岩手県は国保を繰り上げ、全国にさきがけて皆保険制度を実現していた。そうし

た中で1958年、国会で国民健康保険法が制定され、61年、国民皆保険制度がやっと

新自由主義による自己負担増の反動

しかしその後、80年代の中曽根第2臨調から小泉構造改革へと至る新自由主義政治は、戦後の社会保障を解体

下げ、乳幼児も無料にされた。これは全国住民の医療無料化運動とし

て広がり、1969年には東京で美濃部知事が高齢者への無料医療制度を実施した。

ちなみに医療運動の先頭に立った人々は、改悪の危惧のある保険制度を要求したのでは

なく、全額公費による無料医療制度を要求していたのだ。

1973年、それまで3割だった国民健康保険の自己負担が、70歳以上の高齢者について無料になった。被

介護保険制度の新設

2000年、政府は国の負担が大きい医療保険制度から介護を分離して介護保険制度を作った。「措置から契

約へ」と銘打った介護保険制度こそ、憲法25条にもとづく公的責任を国が放棄する介

訪問介護の報酬引下げで倒産、廃業最高に

政府は、特に高齢者を医療費のかかる入院治療より在宅療養へと誘導してきた。しかし

介護保険制度もまた改悪を重ねた。在宅療養を支える訪問介護は崩壊の危機にある。

昨年4月の介護報酬改定で、訪問介護の基

本報酬が引き下げられ

た。2024年、訪問介護事業所の倒産は過去最高の81件となり、休・廃業は448件と

なった。厚労省は「大手の訪問介護事業所が赤字だから」というが、ヘルパーの移動時間が報酬の対象にならない介護保険の理不尽さの中で、一軒一軒高齢者宅を回る介護事業所の多

くがもともと赤字なのだ。「1週間に7日働き、職員もギリギリまで働いているが赤字なんです」と事業所の代表は言う。

国会では野党が「介護緊急支援法案」を提出している。(つづく)

関生弾圧 京都3事件

湯川委員長に無罪判決

2月26日
京都地裁

この日、京都地裁には、2014年からの生コン輸送会社の解散近畿生コン・加茂生コンの訴訟で、労働組合が経営者団体である京都生コン協同組合に300人、韓国オプティカルハイテクの仲間が駆けつけて早朝より集会をおこなった。

近畿生コン事件は、聴抽選に並ぶ。10時に開廷した法廷では、懲役10年の求刑を受けていた湯川裕司委員長に算金を支払ったことが認められ、2時間判決が読み上げられた。

①就労証明書の発行、あるいは②廃業に当たってプラントの解体を要求した。また、京都協同組合でもアウター業者による廉売対策が課題であったという背景を認定、他方、関生支部のストライキは、時に就労してない者も動員し、車両の前に立ちちはだかる等して出荷を止めるようなこともあったが、事業者側が出荷を自粛する、あるいはアウト対策としてコンプライアンス活動を行う等というものでもあったと認定した。

そして、京都3事件以前の10年間は直接出荷を止めるようなストライキがない等、生コンの価格維持に共同して取り組んでいた京都協組と関生支部の具体的な関係に踏まえ、検察の「関生支部が京都協組を畏怖させ、思いのままに支配していた」という主張を退けて、恐喝行為であると認定しなかった。

「争議行為が生産の一定の阻害を想定している」ことからして、労働問題の解決を目的にした関生支部のストライキ事件における「書悪の告知」による脅迫とすることはできないとした。また、京都協組側が争議の金銭解決を提案し、関生支部側がそれに加えて7人の組合員の雇用保障を求めたという組合側の主張を信用できるとした。



裁判所前に集った全国の支援者(2月26日 京都市)

判決は、生コン業界では過当競争の抑制が必要とされ、通産省も共販を奨励している、京都協同組合でもアウター業者による廉売対策が課題であったという背景を認定、他方、関生支部のストライキは、時に就労してない者も動員し、車両の前に立ちちはだかる等して出荷を止めるようなこともあったが、事業者側が出荷を自粛する、あるいはアウト対策としてコンプライアンス活動を行う等というものでもあったと認定した。

そして、京都3事件以前の10年間は直接出荷を止めるようなストライキがない等、生コンの価格維持に共同して取り組んでいた京都協組と関生支部の具体的な関係に踏まえ、検察の「関生支部が京都協組を畏怖させ、思いのままに支配していた」という主張を退けて、恐喝行為であると認定しなかった。

「争議行為が生産の一定の阻害を想定している」ことからして、労働問題の解決を目的にした関生支部のストライキ事件における「書悪の告知」による脅迫とすることはできないとした。また、京都協組側が争議の金銭解決を提案し、関生支部側がそれに加えて7人の組合員の雇用保障を求めたという組合側の主張を信用できるとした。



弁護士会館で報告集会(2月26日 京都市)

告たちが関与したとは言えず、あるいは、プラントの解体要求は労組以上に協組の利益となるものであり、協組の独自の利害から出た言動と考えられるとした。

弁護士会館で湯川委員長と5人の弁護士による報告集会

報告集会には100人の支援者が参加、湯川委員長からは支援へのお礼が述べられ、「弾圧以降は最悪の事態を想定した組織運営をしたが、今日は裁判官の顔が穏やかで、も

しや、無罪かと解った。2019年に当時大津事件で勾留されていたが、京都事件で京都に移送され、その後、3回逮捕された。それから6年、労働法学者先生の証言が採用され、私たちの産別運動が労働組合活動として認められたのが嬉しい。権力と一体化した使用者側には運動で返していく。今日は仲間と労をねぎらいながら飯を食べるのが楽しみです」と喜びを語った。その後、事件を担当した5人の弁護士から判決の解説があり控訴、保釈



裁判を終え拘束されることなくあいさつする湯川委員長(2月26日 京都市)

2018年以来、81

名は644日も勾留された「戦後最大の刑事弾圧」(労働法学者声明)だ。その中でも最後に最も重い罪に問われた京都事件で無罪判決が出されたことは、関生弾圧が不当弾圧であったことを白日の下に明らかにしたものだ。

京都事件弁護団声明

2025年2月26日

本日2月26日、京都地方裁判所第2刑事部は、関生支部の武前委員長・湯川現委員長に対して、ベスト・ライナー事件(企業閉鎖に伴う解決金要求が恐喝)、近畿生コン事件(企業倒産の際の工場占拠に関する費用要求が恐喝)、加茂生コン第1事件(就労証明書交付要求が強要未遂)、同第2事件(企業閉鎖に伴うプラント解体やミキサー車1台譲渡要求が強要未遂・恐喝未遂)のすべてについて、無罪を言い渡した。

判決の無罪理由は、加茂生コン第1事件について会社事務所等抗議等した組合員(4月17日に差戻控訴審判決予定)に脅迫行為があったかどうかを問うまでもなく、組合員の具体的な言動について共謀が認められないとした以外は、すべて、生コン産業の実態、京都地区における生コン業界の状況、関生支部の活動、関生支部と協同組合との交渉経緯や協調関係等を適確に踏まえた上で、被告人らに脅迫に当たる実行行為そのものがないとしたものである。

検察官は、関生支部が「ストライキや威力を背景に自らの要求に応じさせるスキーム」を確立していたとして恐喝罪の成立を主張したが、判決は「そもそも、ストライキをはじめとする争議行為は、その性質上、労働組合が使用者に一定の圧力をかけ、その主張貫徹することを目的とする行為であって、業務の正常な運営を阻害することはもとより当然に予定されているものであるし、そうした意味で使用者側がストライキを避けたいと考えることは当然の前提になっている。」と判示し、検察官の主張を排斥した。判決には憲法や労働組合法という言葉はないが、争議権の趣旨を明確に摘示して労働組合として当然の行為についてそもそも脅迫に当たり得ないと判示しており、その意義は大きい。

一方、弁護人は、本件は労働組合つぶしを目的とした違法な起訴だったと主張したが、判決は、3事件とも無罪だからそれ以上の判断は必要がないとして、判断を示さなかった。しかし、判決は、検察官と弁護人いずれの側も大筋で争いのない事実を認定したうえで、被告人らにはそもそも犯罪に当たる行為がなかったと判示している。この点において、判決は事実上、検察官の起訴の誤りを示したものと見える。

関西一円の警察がゼネコンや大阪広域協と連携し、労働組合つぶしを企図して行った一連の弾圧は、実に18次のべ89人の逮捕と大阪・大津・和歌山・京都の各地裁への起訴が繰り返された。京都事件は一連の弾圧の最後に位置するものであり、検察官は懲役10年を求刑していた。

本判決の内容が示すとおり、そもそも本件起訴自体が誤っていたのである。検察・警察には猛省を促すとともに、控訴することなく早期に本判決を確定させるよう強く求める。

以上

(連帯労組のネットニュースなどを元に再構成しました。本紙編集委員会)

関生支部は京都事件について、京都、名古屋、東京、沖縄などでシンポジウムを開催、大手メディアが沈黙する中、良心的なジャーナリストたちの力を借りつつ地道な発信を続けてきた。これからも困難な闘いの日々が続くが、この日は大勝利の1日となった。

破防法彈圧うち破つた闘い受け継ぐ

該博な知識

『70年をどうする』は、70年安保闘争の幕あけとしての1969年の4・28闘争を前にして「反日共系革命諸派の思想と戦略」を、本多延嘉（革共同書記長）、いいだもも（共労党書記長）、さらぎ徳二（共産同議長）、鈴木迪夫（ML同盟議長）、水戸巖（核物理学者）、小長井良浩（弁護士）らが、文字通り「70年をどうする」を成過程では8派共闘に

それまで構造改革派といわれていた共労党（いいだもも）が参加している。解放派らも誘ったようだが事情で参加できなかったと編者がまとめている。しかし構造改革派で平連に影響のあった共労党が参加したことは70年に向かう共闘に弾みをつけ、6・15共同行動は東京日比谷公園周辺に指名手配中の山本義隆東大共闘議長も参加し人があふれ、9月5日の全国全共闘結成過程では8派共闘に

たが、思想に対する厳格さと階級に対する信頼はあっても、党は絶対とはしなかったことが随所に現れている。破防法がかけられた69年4・28闘争は歴史の分岐点となり、その後ブントの中に軍事路線を志向する赤軍派が生まれ、また「左に流れる共労党」やフロントも党内闘争を展開しながら左傾化・分裂していく。また革共同は対カクマル戦に突入り、討論の4人の指導者もそれぞれ数奇な運

舎の高校1年生で新聞部に属していた筆者は、この暴挙に対して論考を初めて書いた。16歳の歴史好きの少年が岩波新書などを読み、寄せ集めの知識でいっぱしの「論文」を書いてみたのだ。しかし後々になって考えるにこの日は歴史の転換点で、本多さんはこの日を「亡国の記念日」と捉えることを彼の政治主張の中に据えていた。のちにこのことを知った筆者は「同じ思想」を感じたものだ。



小嵐九八郎の著作の最後に、「演歌、とりわけ美空ひばりが好きで」学習会の途中にひばりの声が流れると「天下の大歌手の歌だ、聞いて敬意を表そう」と中断したとある。ひばりは敗戦直後の日本の復興のシンボルとしてブギの笠木シズ子を超え国民的歌手となった。当時は「悲しい酒」と「リンゴ追分」

な転移の過程であり、それを生きぬくことは人間の能力を極限までしぼりだすことをおしめてもお困難なものがある。…現代人は歴史のヒドラと格闘し、これを人間の生命力の前に組み伏せる以外は、それから身を避ける方法は何もないのである」(『70年安保闘争と革命的左翼の任務』本多さんの死から50年。何事がなされたのかの思いはあるが、2006年までは普通の一場活動家であった私が、いま編集長として引き継げるものがある。

本多延嘉著作選全7巻『未来』編集部でも扱います

それは一来る人は拒ま
ず、去る人は追わず」
の精神で、政治局員の
戦線離脱を厳しく批判
した本多さんのありよう
だ。このことを誓い50
年の言葉とする。

前号5段18行目、「党としての闘いと党の闘い」は「党のための闘い」に訂正します。

**最新号
出来！**

4月 定価(本体1000円+税) Amazonでも購入可 / 「展望32号」

発売中

〈革命的共產主義者同盟再建協議會 理論機關誌〉

2024年7月 定価(本体1000円+税) Amazonでも購入可/「展望31号」で検索

主 催…老朽原発うごかすな！ 実行委員会

「東大阪でヘイト問題を考える」スタートアップの集い&映画「もつと真ん中」で「上映会」とき：4月5日(土) 午後1時
ところ：東大阪市文化創造館 創造支援室C
主 催：東大阪でヘイト問題を考える会
連絡先：090-3656-7409

田窪雅文(核情報主宰)

「使用済み核燃料と再処理」
大島秀利（毎日新聞専門編集委員）

「壮大なムダ使い 核燃サイクルの総事業費
と き 4月19日(土) 午後1時45分

ところ：国労大阪会館・3F大会議室
主催：脱原発政策実現ネットワーク関西・

福井ブロック

チエルノブイリ原発事故39年の集い

「被爆80年戦争も核もいらない！」

とき 4月20日(日) 午後1時半～4時半

とて、大阪市立総合生涯学習センター5F第1研修室